

中道遺跡現地説明会を開催

【日時】

6月10日(日) 午前10時から

※現地集合

※雨天中止

【場所】

つくばみらい市南1990番地2 外

※地図参照

【見学時間】

1時間程度

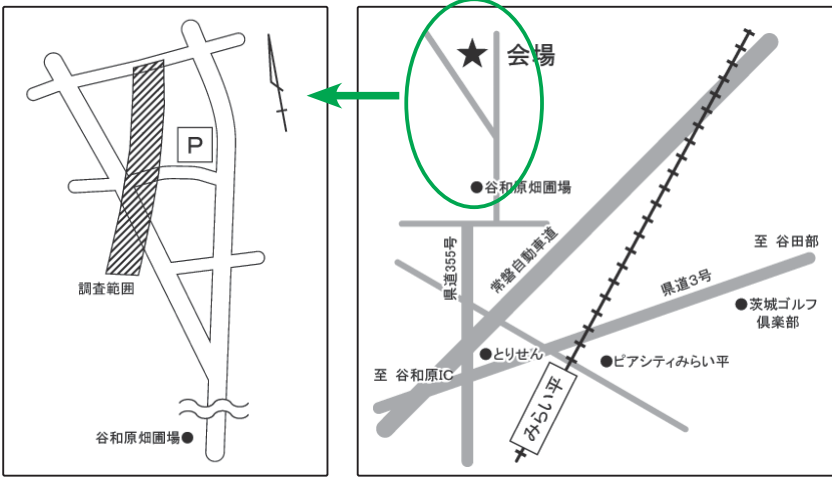
遺跡の概要

中道遺跡は、筑波・稲敷台地の南西端（標高22m）に位置しています。

今回、発掘調査を行っている面積はおよそ12000㎡で、縄文時代中期（約4500～5500年前）と奈良・平安時代（約1000～1300年前）の集落跡と考えられています。

平成24年4月15日の時点では、縄文時代の住居跡が6軒、土坑が約60基、ピットが多数、奈良・平安時代の住居跡が15軒、溝状遺構が数条など確認されています。遺物は縄文式土器、奈良・平安時代の土師器や須恵器などが多数出土しています。

今回の調査では、縄文時代の規模の大きい土坑が数多く確認されていることや、住居跡から石囲炉（写真参照）が発見されたこと、奈良・平安時代の住居跡から土師器の坏や碗



縄文時代の住居跡



発掘作業の様子

が9枚重なつて出土したことなど、大きな成果が得られています。皆さんの住む地域の歴史を解明するうえで、欠かすことのできない貴重な資料の発掘される現場をご覧いただければと思います。

58 問 教育委員会生涯学習課 ☎ 2111 (内線9314)

「ありがとうございます」

防犯ブザー 交通安全帽子 ランドセルカバー



防犯ブザー、交通安全帽子、ランドセルカバーが、私たちを守ってくれます！

●(株)常陽銀行

地域貢献活動の一環として、安心して生活できる地域社会づくりに少しでも貢献したいとの願いと、児童一人ひとりの防犯意識の向上に役立ててほしいとの思いにより、市内小学校（小張小・豊小・谷井田小・三島小・板橋小・東小は新1年生、谷原小・十和小・福岡小・小絹小は新4年生）に対し「防犯ブザー」を寄贈していただきました。

同行からは、平成17年度より毎年防犯ブザーを寄贈していただいています。

●やわら

ライオンズクラブ

市内小学校（谷原小・十和小・福岡小・小絹小）の新1年生に対し、防犯対策に役立ててほしいと「防犯ブザー」を寄贈していただきました。

同クラブからは、平成12年度より毎年新1年生に防犯ブザーを寄贈していただいています。

●茨城みなみ 農業協同組合

市内全小学校の新1年生に対し「交通安全帽子」を寄贈していただきました。

同組合は、交通安全事故防止活動の一環として長年にわたって寄贈を続けてこられています。

●常総地区 交通安全協会

市内全小学校の新1年生に対し「ランドセルカバー」を寄贈していただきました。

同協会は、交通安全事故防止活動の一環として長年にわたって寄贈を続けてこられています。

●このほか、(株)みずほフィナンシャルグループ、(株)損害保険ジャパン、明治安田生命保険相互会社、第一生命(株)より「黄色いワッペン」を、日本マクドナルド(株)より「防犯笛」を、市内小学校の新1年生に寄贈していただきました。